

90 ■^{なだち}名立港・西頸・名立町・11月～3月・港湾・一般

小さな港であるが、海が荒れた時などは、アビヤカンムリカイツブリを見ることが出来る。漁港に帰る船を追って、こぼれた魚を狙うウミネコなどのカモメ類が姿を現わす。近くに流れる名立川河口でも羽を休めるたくさんのカモメの姿を見ることが出来る。

91 ■^{くびき}頸城水田地帯・東頸・大潟、吉川町ほか・通年・農耕地・一般

春と秋の渡りの時期には、セイタカシギやオジロトウネンなどの珍しいシギ・チドリ姿をみることが出来る。冬季には、オオハクチョウやオオヒシクイが群れて餌をいばみ、チヨウゲンボウが小動物を狙って、ホバリングする姿もよく見られる。

92 ■大池いこいの森・東頸・頸城村・11月～3月・湖沼・家族

カルガモ、マガモが多いが、その中に混じてトモエガモを見ることが出来る。池の周りの林にはマヒワやカラ類が混群で飛来し、湖面のカモを狙うオオタカの姿を見ることが出来る。

93 ■^{ひし}菱ヶ岳・東頸・安塚町・6月～8月・森林・健脚

長野県との県境にある標高1129mの山で、西側の斜面には、天然ブナの林が多く残っている。森の中では、キビタキ、ゴジュウカラ、クロツグミなどがさえずり、清流にはイワナやサンショウウオなども生息している。

94 ■^{だいこんじ}大蔵寺高原・東頸・松之山町・6月～8月・高原・家族

高原の上には、天水山の天然のブナ林があり、キビタキやゴジュウカラを見ることが出来る。牧場もあり、その周辺にはキャンプ場や遊歩道が整備され、晴れた日には日本海を一望できる。霧がかかった早朝の牧場にはカッコウの声が響きわたる。

95 ■^{いこ}自然と憩いの森・東頸・牧村・6月～8月・森林・家族

上越ICから車で約30分の所にあるキャンプ場を備えた森。高台にあり、眺めが素晴らしい。ヤマザクラが咲き乱れるころ、ホオジロのさえずりが耳に心地よい。ノジコやクロツグミ、ホトトギスなどもやってくる。

96 ■^{つばめ}燕温泉・中頸・妙高村・6月～8月・森林・渓谷・一般

イワツバメの営巣地。温泉街を抜けて惣滝までの溪流沿いの道を進んでいくと、オオルリやミソサザイ、サンショウクイなどの姿を見ることが出来る。露天風呂もあり、早春のころは井吹きを見ながら小鳥のさえずりを楽しむことができる。

97 ■佐渡航路（直江津～小木フェリー）・通年・海・一般

直江津から小木まで約2時間30分の航路。春から秋にかけてはオオミズナギドリやウミネコ、ウミスズメ、アビ類などを見ることが出来る。船のデッキから観察することになるので、冬の荒海では特に気をつけて観察したほうがよい。

98 ■^{ほもち}羽茂川・佐渡・羽茂町・5月～7月下旬・河川・一般

河口付近ではアオサギやウミネコなどを見ることが出来る。小木港から車で15分ほどの場所に渡津神社があり、そこには佐渡の植物を集めた植物園がある。渡津神社から上流に向かって歩いていくと、ヤマセミヤカワガラス、キセキレイも姿を見せてくれる。

99 ■^{にいぼ}新穂ダム・佐渡・新穂村・5月～7月下旬・湖沼・一般

初夏のころ、ダム沿いの道を歩いていくと、オオルリの美しい姿やさえずりを楽しむことができる。湖面には、カルガモやカイツブリが浮かび、冬はたくさんのカモが飛来する。近くにはキャンプ場もある。

100 ■トキの森公園・佐渡・新穂村・通年・林・家族

公園内には、佐渡トキ保護センターがあり、「キン」の映像を見たり、トキの資料を見ることが出来る。クロトキなども飼育されているので、双眼鏡で観察してみよう。整備された遊歩道に沿って、小鳥を観察しながら公園を一周できる。